

# 11

## 工事全体の管理項目の入力

電子納品成果には成果全体や、打合せ簿（MEET）フォルダ、施工計画書（PLAN）フォルダなどごとに「管理項目」があり、情報の入力が必要です。

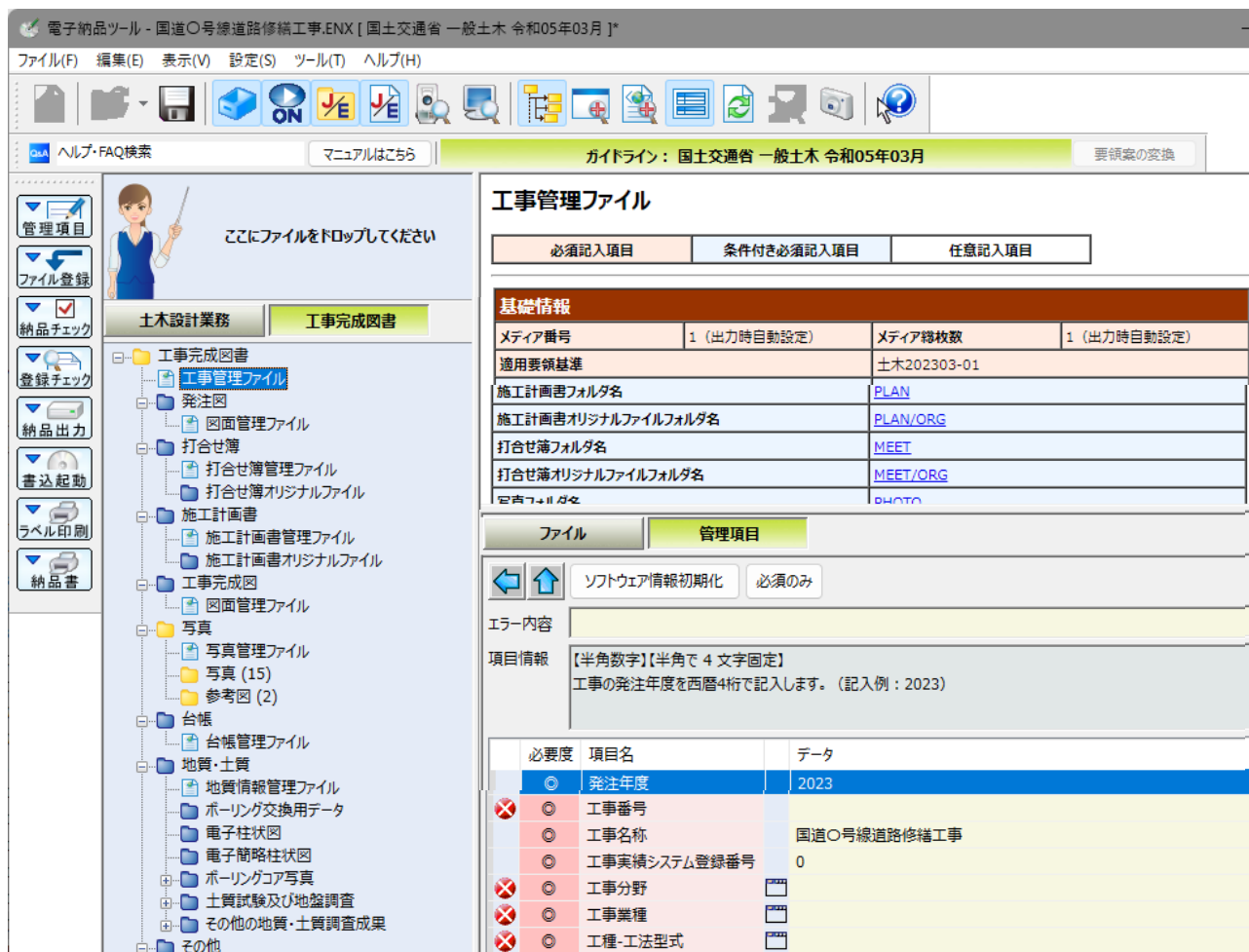
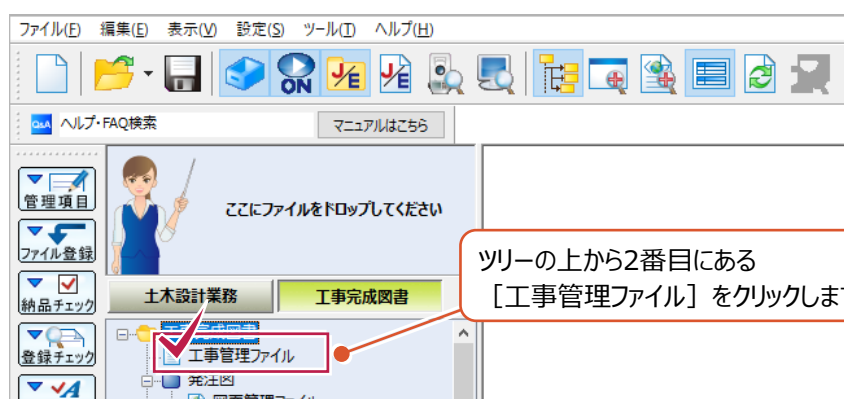
ここでは、工事名や工事番号、施工箇所や工期など、成果全体の「管理項目」について情報を入力します。

### 11-1 管理項目の入力

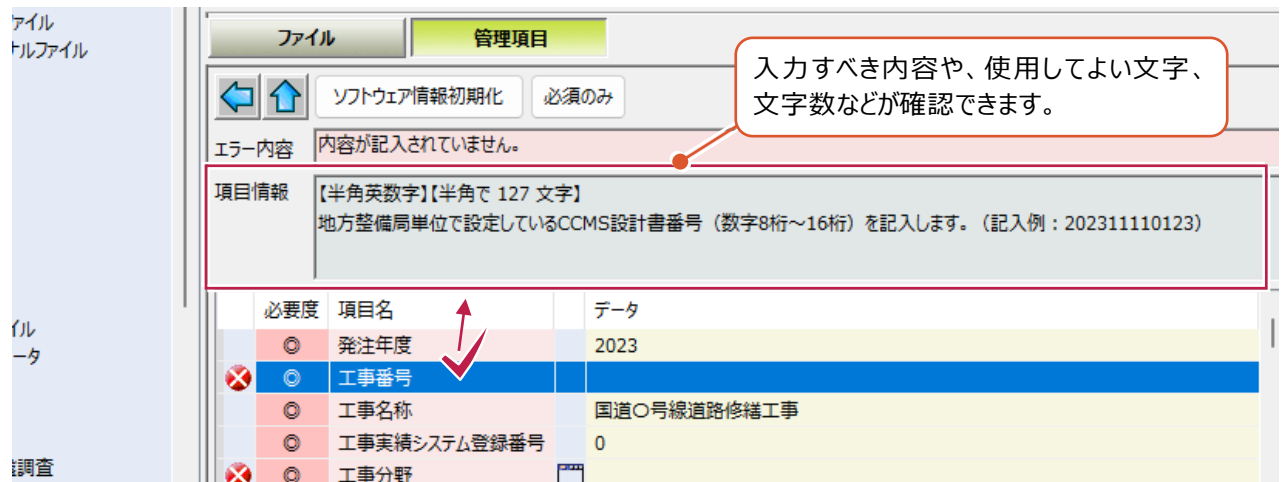
管理項目の入力を行います。

項目には「工事番号」や「工事名称」「工事分野」などがあり、直接入力や一覧から選択するなどして入力を行います。

入力欄は、画面左のツリーから「工事管理ファイル」を選択後、「管理項目」をオンにすると表示されます。



各項目の入力内容や文字条件などは、項目の選択後、入力欄上の〔項目情報〕欄から確認ができます。  
 入力項目や入力すべき内容は、ガイドライン・要領によって異なるため注意が必要です。



ここでは、以下項目の入力について説明します。

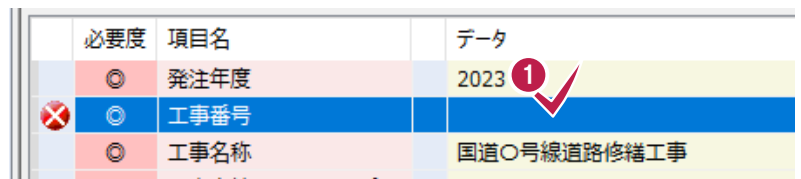
- |                         |   |
|-------------------------|---|
| (1) [工事番号]              | (9) [水系－路線情報]                                       |
| (2) [工事分野]              | (10) [西側境界座標経度] [東側境界座標経度]<br>[北側境界座標緯度] [東側境界座標緯度] |
| (3) [工事業種]              | (11) [施設情報]   |
| (4) [工種－工法型式]           | (12) [発注者-大分類] [発注者-中分類]<br>[発注者-小分類] [発注者コード]      |
| (5) [住所情報]              | (13) [工事担当課]  |
| (6) [工期開始日] [工期終了日]     |   |
| (7) [工事内容]              |   |
| (8) [ICON対象] [BIMCIM対象] |   |

各項目の入力手順は以下のとおりです。

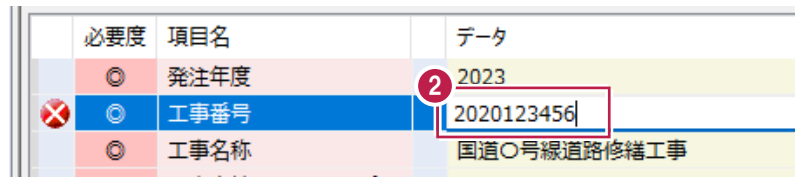
## ■ (1) [工事番号]

直接文字を入力します。

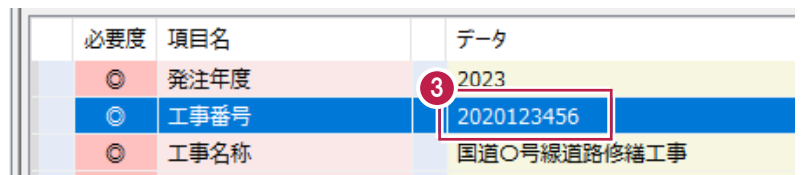
- ① [工事番号] の [データ] 欄をクリックします。



- ② 直接キーボードで文字を入力します。



- ③ キーボードの「Enter」キーを押して入力を確定します。  
 要領に則った入力の場合は  
 バツマークが解消されます。



## ■ (2) 【工事分野】

この項目は、選択肢一覧から選択して入力します。

- 1 【工事分野】項目の【データ】欄をクリックします。

必要度	項目名	データ
		0010
◎	工事実績システム登録番号	0
◎	工事分野	
◎	工事業種	
◎	工種 工法形式	

- 2 【候補】欄をクリックして、該当する内容を選択します。

工事分野の入力

絞り込み選択、検索、または直接入力を行ってください。

現在の値 <未入力> 条件クリア(T)

リストから選択する(A) 検索で探す(B) 文字列での検索もできます。

項目	候補
工事の分野	河川 道路 砂防・地滑り 上水・工業用水 下水道 農業農村整備 鉄道・軌道 発電 空港 海岸 港湾 海洋 その他ライフライン 造園(余暇施設含む) 産業廃棄物 建築 機械 電気 通信 その他

検索文字列(V)

全体から検索(S) 結果から検索(R)

検索結果 ※以下から選択してください。 全体表示(H)

工事の分野
河川
道路
砂防・地滑り
上水・工業用水
下水道
農業農村整備
鉄道・軌道
発電
空港

OK キャンセル

- 3 【OK】をクリックして入力を確定します。  
バツマークが解消されます。

必要度	項目名	データ
		0010
◎	工事実績システム登録番号	0
◎	工事分野	道路
◎	工事業種	
◎	工種 工法形式	

### ■ (3) 【工事業種】

この項目は、選択肢一覧から選択して入力します。

- ① 【工事業種】項目の【データ】欄をクリックします。

必要度	項目名	データ
◎	工事実績システム登録番号	0
◎	工事分野	道路
◎	工事業種	
◎	工程-工法型式	
◎	住所情報	

- ② 【工事の業種】項目の【候補】欄をクリックして、該当する内容を選択します。

工事業種の入力

絞り込み選択、検索、または直接入力を行ってください。

現在の値 <未入力> 条件クリア(1)

リストから選択する(A)

項目	候補
工事の業種	舗装工事
	土木一式工事
	建築一式工事
	大工工事
	左官工事
	とび・土工・コンクリート工事
	石工事
	屋根工事
	電気工事
	管工事
	タイル・れんが・ブロック工事
	鋼構造物工事
	鉄筋工事
	舗装工事
	接合工事
	板金工事
	ガラス工事
	塗装工事
	防水工事
	内装仕上工事
	機械器具設置工事
	熱絶縁工事
	電気通信工事
	造園工事
	さく井工事
	建具工事

直接入力

特殊な値や空白を入力

検索で探す(B)

文字列での検索もできます。

検索文字列(V)

全体から検索(S) 結果から検索(R)

検索結果 ※以下から選択してください。 全体表示(H)

工事の業種

土木一式工事

建築一式工事

大工工事

左官工事

とび・土工・コンクリート工事

石工事

屋根工事

電気工事

管工事

OK キャンセル

- ③ 【OK】 をクリックして入力を確定します。  
バツマークが解消されます。

必要度	項目名	データ
◎	工事実績システム登録番号	0
◎	工事分野	道路
◎	工事業種	舗装工事
◎	工程-工法型式	
◎	住所情報	

#### ■ (4) 【工種 - 工法型式】

この項目は、選択肢一覧から選択して入力します。

- 1 【工種-工法型式】項目の【データ】欄をクリックします。

必要度	項目名	データ
		2010
◎	工事分野	道路
◎	工事業種	舗装工
◎	工種-工法型式	
◎	住所情報	
◎	工期開始日	2010.00.00

- 2 【工種】項目の【候補】欄をクリックして、該当する内容を選択します。

工種-工法型式の入力

絞り込み選択、検索、または直接入力を行ってください。

現在の値 <未入力>

文字列での検索もできます。

◎ リストから選択する(A)      ○ 検索で探す(B)

項目	候補
工種	その他土木一式工事
工法型式	海洋工事 その他のライフライン工事 産業廃棄物工事 塔・タンク・サイロ工事 その他土木一式工事 建築一式工事 その他建築工事 軟弱地盤処理工事

検索文字列(V)

全体から検索(S)   結果から検索(R)   選択から検索(L)

検索結果 ※以下から選択してください。   全体表示(H)

工種	工法型式	工事の例示
土地造成工事	土地造成工	

- 3 続いて【工法型式】項目の【候補】欄をクリックして、該当する内容を選択します。

下記画面のように選択肢が1つしか無い場合も、選択します。

工種-工法型式の入力

絞り込み選択、検索、または直接入力を行ってください。

現在の値 <未入力>      条件クリア(I)

◎ リストから選択する(A)

項目	候補
工種	その他土木一式工事
工法型式	その他土木一式工

「2」で選択した工種によって、  
選択肢は変化します。

検索文字列(V)

全体から検索(S)   結果から検索(R)   選択から検索(L)

検索結果 ※以下から選択してください。   全体表示(H)

工種	工法型式	工事の例示
土地造成工事	土地造成工	

4 [OK] をクリックします。

工種-工法型式の入力

絞り込み選択、検索、または直接入力を行ってください。

現在の値 <未入力> 条件クリア(1)

リストから選択する(A)  検索で探す(B)

項目	候補
工種	その他土木一式工事
工法型式	その他土木一式工

検索文字列(V)

全体から検索(S) 結果から検索(B) 選択から検索(L)

検索結果 ※以下から選択してください。 全体表示(H)

工種 工法型式 工事の例示

特別な値や空白を入力する場合は、ここで設定します。

OK キャンセル

別の「工種-工法型式」を追加入力することもできます。

続けて入力する場合は、画面下の 2 行目以降をダブルクリックして同様に入力します。

5 [OK] をクリックします。

バツマークが解消されます。

工種-工法型式

工種-工法型式リスト

工種	工法型式
その他土木一式工事	その他土木一式工

追加(1)... 挿入(2)... 削除(3)

工種-工法型式詳細

No.	工種	工法型式
1	その他土木一式工事	その他土木一式工
2		
3		
4		
5		
6		
7		

追加入力する場合は、ダブルクリックします。

OK キャンセル

必要度	項目名	データ
◎	取込年度	2010
◎	工事分野	道路
◎	工事業種	舗装工事
◎	工種-工法型式	工種：その他土木一式工事 工法型式：その他土木一式工
◎	住所情報	
◎	工期開始日	2010-00-00

## ■ (5) 【住所情報】

この項目は、選択肢一覧から選択して入力します。

- 1 【住所情報】項目の【データ】欄をクリックします。

必要度	項目名	データ
		2010
◎	工事業種	調査工事
◎	工程-工法型式	工程：1 竹土木一式工事 工法
◎	住所情報	
◎	工期開始日	2010-03-03

- 2 【都道府県名】の【候補】欄をクリックして、施工箇所に該当するものを選択します。

住所情報の入力

絞り込み選択、検索、または直接入力を行ってください。

現在の値 <未入力>

文字列での検索もできます。

リストから選択する(A)
  検索で探す(B)

項目	候補
都道府県名	
市区町村名	東京都 神奈川県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県

検索文字列(V)

全体から検索(S) 結果から検索(R) 選択から検索(L)

検索結果 ※以下から選択してください。 全体表示(H)

都道府県名	市区町村名
北海道	-

- 3 続いて【市区町村名】の【候補】欄をクリックして、同様に選択します。

住所情報の入力

絞り込み選択、検索、または直接入力を行ってください。

現在の値 <未入力> 条件クリア(I)

リストから選択する(A)
  検索で探す(B)

項目	候補
都道府県名	福井県
市区町村名	- 福井市 敦賀市 小浜市 大野市 勝山市 鯖江市 あわら市 越前市 坂井市 吉田郡永平寺町 今立郡池田町 南条郡南越前町

検索文字列(V)

全体から検索(S) 結果から検索(R) 選択から検索(L)

検索結果 ※以下から選択してください。 全体表示(H)

都道府県名	市区町村名
北海道	-
北海道	札幌市
北海道	札幌市中央区
北海道	札幌市北区
北海道	札幌市東区
北海道	札幌市白石区
北海道	札幌市豊平区

4 [OK] をクリックします。

住所情報の入力

絞り込み選択、検索、または直接入力を行ってください。

現在の値 <未入力> 条件クリア(1)

リストから選択する(A)  検索で探す(B)

項目	候補
都道府県名	福井県
市区町村名	坂井市

検索文字列(V)

全体から検索(S) 結果から検索(R) 選択から検索(L)

検索結果 ※以下から選択してください。 全体表示(H)

都道府県名 市区町村名

特別な値や空白を入力する場合は、ここで設定します。

4 OK キャンセル

別の「都道府県」「市区町村名」を追加入力することもできます。  
(施工範囲がまたがっている場合など)

続けて入力する場合は、画面下の2行目以降をダブルクリックして同様に入力します。

5 [OK] をクリックします。

バツマークが解消されます。

住所情報

住所情報リスト

住所コード	住所
18210	福井県坂井市

追加(1)... 挿入(2)... 削除(3)

住所情報詳細

No.	住所コード	住所
1	18210	福井県坂井市
2		
3		
4		
5		
6		
7		

追加入力する場合は、ダブルクリックします。

5 OK キャンセル

必要度	項目名	データ
◎	工事実績システム登録番号	0
◎	工事分野	道路
◎	工事業種	舗装工事
◎	工程-工法型式	工程：その他土木一式工事 工法型式：その他土木一式工
◎	住所情報	住所：福井県坂井市
◎	工期開始日	2022-04-01
◎	工期終了日	2023-03-31



### 表示される地名が旧地名や合併前などのものしかない場合

現在の市区町村名などが一覧にない場合は、以下の手順で操作してください。

※ [住所情報] は、「住所コード（番号）」と「住所（漢字など）」が1セットになっていますが、「住所コード」は『旧地名』、「住所」は『新地名』を使用します。

- ① [住所情報] 項目の [データ] 欄をクリックします。
- ② [都道府県] [市区町村名] 項目の [候補] 欄から『旧地名』を選択します。
- ③ [OK] をクリックします。

項目名	データ
実施年度	2019
工事業種	<input type="checkbox"/> 調査工事
工程-工法型式	<input type="checkbox"/> 工種: ① 一般土木
住所情報	
工期開始日	2020-04-01
工期終了日	2021-03-31

住所情報の入力

絞り込み選択、検索、または直接入力を行ってください。

現在の値 <未入力> 条件クリア(T)

リストから選択する(A)
  検索で探す(B)

項目	候補
都道府県名	福井県
市区町村名	△△市

検索文字列(V)

全体から検索(S) 結果から検索(R) 選択から検索(L)

検索結果 ※以下から選択してください。 全体表示(H)

特別な値や空白を入力する場合は、ここで設定します。

③ OK キャンセル

- ④ [住所情報詳細] 以下に表示される『旧地名』をダブルクリックします。

住所情報

住所情報リスト

住所コード	住所
18203	福井県△△市

追加(1)... 挿入(2)... 削除(3)

住所情報詳細

No.	住所コード	住所
1	18203	福井県△△市
2		
3		

④

(次ページへ続きます)

- 5 画面左下の『旧地名』を『新地名』（本来入力したい地名）に変更します。

- 6 [OK] をクリックします。

住所情報の入力

現在の値 福井県△△市

リストから選択する(A)

項目

都道府県名	
市区町村名	

直接入力する(C) ●

福井県△△市

特殊な値や空白を入力する場合は、ここで設定します。

『新地名』に変更

直接入力する(C) ●

福井県□□市

特殊な値や空白を入力する場合は、ここで設定します。

北海道 札幌市豊平区  
北海道 札幌市南区  
北海道 札幌市西区  
北海道 札幌市厚別区

福井県□□市

特殊な値や空白を入力する場合は、ここで設定します。

OK キャンセル

- 7 [OK] をクリックします。  
入力作業はこれで終わりです。

住所情報

住所情報リスト

住所コード	住所
18203	福井県△△市

追加(1)... 挿入(2)... 削除(3)

住所情報詳細

No.	住所コード	住所
1	18203	福井県□□市
2		
3		
4		
5		
6		
7		

【全角文字/半角英数字】【半角で 254 文字】  
該当地域の住所地を記入します。(記入例：○○県○○市○○町XX丁目XX番地)

OK キャンセル

## ■ (6) 【工期開始日】 【工期終了日】

この項目は、カレンダー上から日付を選択するか、直接入力します。

操作例では、カレンダー上から日付を選択します。

- 1 【工期開始日】 項目の【データ】 欄をクリックします。

必要度	項目名	データ
◎	工事実績システム登録番号	0
◎	工事分野	道路
◎	工事業種	舗装工事
◎	工種-工法型式	工種：その他土木一式工事 工法型
◎	住所情報	住所：福 <sup>1</sup> 坂 <sup>1</sup> 市
◎	工期開始日	2023-04-01
◎	工期終了日	2024-03-31

- 2 【データ欄】 欄の右端にあるカレンダーのアイコンをクリックします。

工期開始日

元データ(Q) 2023-04-01

データ(D) 令和 5年 4月 1日

OK キャンセル

- 3 表示されるカレンダーから工期の開始日をクリックします。

工期開始日

元データ(Q) 2023-04-01

データ(D) 令和 5年 6月 1日

2025 月

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	1
2	3	4	5	6	7	8

今日: 2023/10/05

- 4 【OK】 をクリックして入力を確定します。

工期開始日

元データ(Q) 2023-04-01

データ(D) 令和 5年 6月 1日

OK キャンセル

同様に【工期終了日】 についても設定を行います。

必要度	項目名	データ
◎	工事実績システム登録番号	0
◎	工事分野	道路
◎	工事業種	舗装工事
◎	工種-工法型式	工種：その他土木一式工事 工法型
◎	住所情報	住所：福井県坂井市
◎	工期開始日	2023-06-01
◎	工期終了日	2024-03-31

## ■ (7) [工事内容]

直接文字を入力します。

- 1 [工事内容] の [データ] 欄をクリックします。

	必要度	項目名	データ
	◎	住所情報	住所：福井県坂井市
	◎	工期開始日	2023-06-01
	◎	工期終了日	2024-03-31
⊗	◎	工事内容	
⊗	◎	ICON対象	

- 2 直接キーボードで文字を入力します。  
※数字やアルファベット等は「半角」で入力してください。

	必要度	項目名	データ
	◎	住所情報	住所：福井県坂井市
	◎	工期開始日	2023-06-01
	◎	工期終了日	2024-03-31
	◎	工事内容	掘削工8500m3、土留め工2800m2
⊗	◎	ICON対象	

- 3 キーボードの「Enter」キーを押して入力を確定します。  
要領に則った入力の場合は  
バツマークが解消されます。

	必要度	項目名	データ
	◎	住所情報	住所：福井県坂井市
	◎	工期開始日	2023-06-01
	◎	工期終了日	2024-03-31
	◎	工事内容	掘削工8500m3、土留め工2800m2
⊗	◎	ICON対象	

## ■ (8) [ICON 対象] [BIMCIM 対象]

リストから選択します。※ [ICON対象] の操作で説明します。

- 1 [ICON 対象] の [データ] 欄をクリックします。

	必要度	項目名	データ
	◎	工事内容	掘削工8500m3、土留め工2800m2
⊗	◎	ICON対象	
⊗	◎	BIMCIM対象	

- 2 ICON 対象業務であるか、該当しない業務であるかをリストから選択します。

ICON対象

元データ(Q) \_\_\_\_\_

データ(D) \_\_\_\_\_

1.ICON対象業務  
2.該当しない場合

- 3 [OK] をクリックします。  
※ [BIMCIM 対象] も同様の操作で入力します。

ICON対象

元データ(Q) 2

データ(D) 2.該当しない場合

OK キャンセル

## ■ (9) [水系－路線情報]

施工対象の水系－路線名を入力します。

この項目は、多くのガイドラインで入力必須ではありませんが、入力を求められる場合があります。

以下の手順のように、[対象水系路線名] に「国道○号線」などだけでも入力しておくことをおすすめします。

- 1 [水系-路線情報] の [データ] 欄をクリックします。

必要度	項目名	データ
◎	BIMCIM対象	1
◎	測地系	02
○	水系-路線情報	
◎	西側境界座標経度	99999999
◎	東側境界座標経度	99999999

- 2 [対象水系路線名] 欄に直接キーボードで文字を入力します。

他の欄にも必要に応じて入力を行いますが、[対象水系路線名] 欄への入力のみでも項目情報は作成されます。

水系-路線情報

水系-路線情報リスト

No.	対象水系路線名
1	路線名

対象水系路線入力(S)

対象水系路線名(B)

現道-旧道区分(C)

対象河川コード

No.	対象河川コード
1	

左右岸上下線コード

No.	左右岸上下線コード
1	
2	
3	

各項目の入力欄をクリックすると、  
入力すべき内容や、使用してよい文字、文字数などが確認できます。

No.	起点側測点-n	起点側測点-m	終点側測点-n	終点側測点-m
1				
2				
3				

距離標情報

No.	起点側距離標-n	起点側距離標-m	終点側距離標-n	終点側距離標-m
1				
2				
3				

追加(1)... 挿入(2)... 削除(3)

【全角文字/半角英数字】【半角で 254 文字】  
テクリスの路線・水系名等に従って記入します。複数の水系・路線にまたがる工事の場合、関連する水系・路線名を記入します。(複数記入可) (記入例：国道○号)

OK キャンセル

- 3 [OK] をクリックします。

必要度	項目名	データ
◎	BIMCIM対象	1
◎	測地系	02
○	水系-路線情報	路線名：国道○号線
◎	西側境界座標経度	99999999
◎	東側境界座標経度	99999999

■ (10) [西側境界座標経度] [東側境界座標経度] [北側境界座標緯度] [東側境界座標緯度]

施工範囲の経緯度を入力します。

この項目は、地図上から施工範囲をマウス指定するか、経緯度を直接入力します。

ここでは、地図上から指定する方法を説明します。

- ① [西側境界座標経度] の [データ] 欄をクリックします。

4 項目のいずれをクリックしても構いません。

必要度	項目名	データ
○	測地系	02
○	水系・路線情報	路線名 1 副道〇号線
◎	西側境界座標経度	99999999
◎	東側境界座標経度	99999999
◎	北側境界座標緯度	99999999
◎	南側境界座標緯度	99999999

- ② [経緯度座標の取得] をクリックします。

境界座標入力

業務または工事範囲が、特定の地域に該当しない場合  
①下のボタンを押すと、緯度・経度に「99999999」（対象地域なし）がセットされます。  
対象地域なし(I)

業務または工事範囲を特定する場合  
①「[この項目の「経緯度座標の取得」を開いて下さい。](#)  
経緯度座標の取得(C)

②「経緯度取得ツール」で範囲を選択後、ツール内の「クリップボードへコピー」ボタンを押して下さい。  
下のボタンを押すと、緯度・経度がセットされます。  
境界座標の貼り付け(P)

北側境界座標緯度  
9999 度 99 分 99 秒

西側境界座標経度  
9999 度 99 分 99 秒

東側境界座標経度  
9999 度 99 分 99 秒

南側境界座標緯度  
9999 度 99 分 99 秒

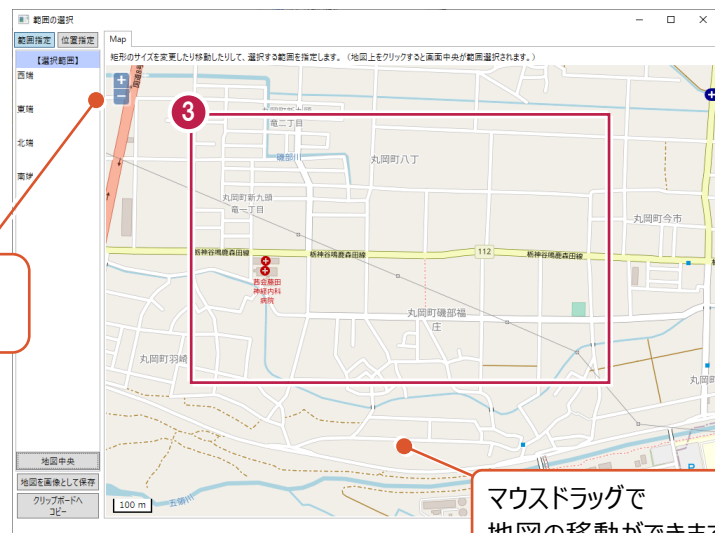
OK キャンセル

直接経緯度を入力する場合は、各欄に数値を入力して [OK] をクリックします。

- ③ 表示される地図を操作して、施工範囲を画面の中央あたりに表示させます。

最初に表示される青い枠は一旦無視して構いません。

ここから拡大・縮小ができます。



マウスドラッグで地図の移動ができます。

4 地図上をクリックすると画面中央が範囲選択され、青い枠が表示されます。

この枠が「施工範囲」をしめすものです。

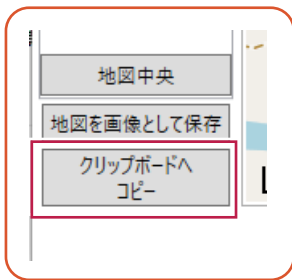
5 青い枠の丸（●）をマウスドラッグして枠の位置・サイズを調整します。

（EXCELのオートシェイプの操作と同じイメージ）

6 青い枠の調整が終わったら「クリップボードへコピー」をクリックします。

※クリック後、画面に変化は起きません。

7 画面右下の「閉じる」をクリックします。

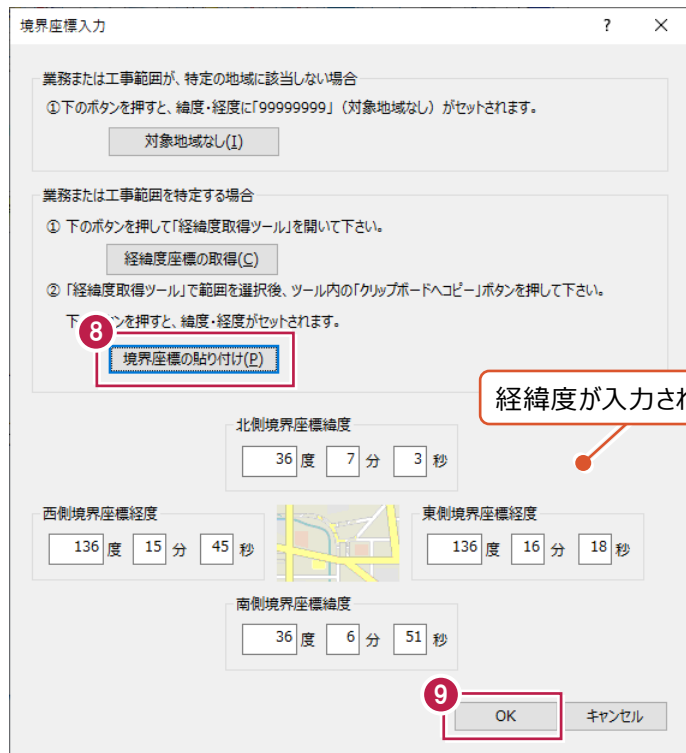


8 「境界座標入力」画面で「境界座標の貼り付け」をクリックします。

地図上で指定した範囲の経緯度が入力されます。

9 「OK」をクリックします。

入力作業はこれで終わりです。



必要度	項目名	データ
◎	測地系	02
○	水系-路線情報	路線名：国道〇号線
◎	西側境界座標経度	1361545
◎	東側境界座標経度	1361618
◎	北側境界座標緯度	0360703
◎	南側境界座標緯度	0360651
◎	施設情報	

## ■ (11) 【施設情報】

施設名称などの基本情報や維持管理情報を入力します。

コードや測地系は選択、経緯度は地図上から指定するか、直接入力します。

施設情報平面直角座標は経緯度から求められます。

① 【施設情報】 の【データ】 欄をクリックします。

必要度	項目名	データ
<input type="radio"/>	水系-路線情報	路線名：国道〇号線
<input type="radio"/>	西側境界座標経度	1361545
<input type="radio"/>	東側境界座標経度	1361618
<input type="radio"/>	北側境界座標経度	0360703
<input type="radio"/>	南側境界座標経度	1,051
<input checked="" type="radio"/>	施設情報	
<input checked="" type="radio"/>	発注者-大分類	
<input checked="" type="radio"/>	発注者-中分類	

② 【施設コード】 【測地系】 を選択し、  
【施設名称】 を入力します。

③ 【①経緯度座標の取得】 をクリックします。

施設の経緯度は直接  
入力できます。

施設情報

施設情報リスト

No.	施設コード	施設名称
1	0199	〇〇土木施設

追加(1)  
挿入(2)  
削除(3)

施設コード(A) 0199.その他(道路分野)

施設名称(B) 〇〇土木施設

測地系(C) 02.世界測地系(JGD2011)

施設情報緯度(D)

施設情報経度(E)

①経緯度座標の取得(E)  
②取得した座標の貼り付け(G)

④ 【位置指定】 をクリックします。

⑤ 施設の位置をクリックします。

⑥ 【クリップボードへ】 をクリックします。

⑦ 【閉じる】 をクリックします。





- 8 [②取得した座標の貼り付け] をクリック  
します。  
地図上で指定して経緯度が入力されます。

- 9 [施設情報平面直角座標系番号] を選択  
します。

- 10 [緯度経度から平面直角座標] をクリック  
します。  
平面直角座標 X 座標、平面直角座標 Y 座  
標が入力されます。

- 11 [OK] をクリックします。  
施設が複数ある場合は、繰り返し入力作業を  
行ってください。

	必要度	項目名	データ
	◎	測地系	02
	○	水系-路線情報	路線名：国道〇号線
	◎	西側境界座標経度	1361545
	◎	東側境界座標経度	1361618
	◎	北側境界座標緯度	0360703
	◎	南側境界座標緯度	0360651
	◎	施設情報	名称：〇〇土木施設
✕	◎	発注者-大分類	

## ■ (12) [発注者-大分類] [発注者-中分類] [発注者-小分類] [発注者コード]

これらの項目は、選択肢一覧から選択して入力します。

- 1 [発注者-大分類] の [データ] 欄をクリックします。

4 項目のいずれをクリックしても構いません。

必要度	項目名	データ
◎	東側境界座標経度	1361618
◎	北側境界座標緯度	0360703
◎	南側境界座標緯度	0360651
◎	施設情報	名称 ○土木施設
◎	発注者-大分類	
◎	発注者-中分類	
○	発注者-小分類	
◎	発注者コード	

- 2 [大分類] の [候補] 欄をクリックして、発注元に該当するものを選択します。

発注者情報の入力

絞り込み選択、検索、または直接入力を行ってください。

現在の値 <未入力> 条件クリア(I)

リストから選択する(A)
  検索で探す(B)

項目	候補
大分類	国の機関
中分類	国の機関 (独立行政法人・事業団)
小分類	国の機関 (その他)
細分類	地方公共団体 (都道府県)
	地方公共団体 (政令指定都市)
	地方公共団体 (市区町村)

検索文字列(V)

検索結果 ※以下から選択してください。

発注元が都道府県の場合は  
[地方公共団体 (都道府県)] を選択します。

- 3 該当する [中分類] [小分類] [細分類] も順に選択します。

発注者情報の入力

絞り込み選択、検索、または直接入力を行ってください。

現在の値 <未入力> 条件クリア(I)

リストから選択する(A)
  検索で探す(B)

項目	候補
大分類	国の機関
中分類	
小分類	内閣府
細分類	内閣府沖縄総合事務局
	宮内庁
	水産庁
	経済産業省
	国土交通省
	国土交通省北海道開発局
	気象庁
	国土交通省

検索文字列(V)

検索結果 ※以下から選択してください。

大分類 中分類 小分類 細分類

- 4 入力が終わったら [OK] をクリックします。

入力作業はこれで終わりです。

発注者情報の入力

絞り込み選択、検索、または直接入力を行ってください。

現在の値 <未入力> 条件クリア(I)

リストから選択する(A)  検索で探す(B)

項目	候補
大分類	国の機関
中分類	国土交通省
小分類	北陸地方整備局
細分類	道路部

「国土交通省」が採用されます。

直接入力する(C)

国土交通省

特殊な値や空白を入力する場合は、ここで設定します。

検索文字列(Y)

全体から検索(S) 結果から検索(R) 選択から検索(L)

検索結果 ※以下から選択してください。 全体表示(H)

大分類	中分類	小分類	細分類
国の機関	内閣府	(内部...	大臣官房
国の機関	内閣府	(内部...	貸勤局
国の機関	内閣府	(内部...	男女共...
国の機関	内閣府	(内部...	国民生...
国の機関	内閣府	(内部...	沖縄振...
国の機関	内閣府	(内部...	その他
国の機関	内閣府	(施設...	北方対...
国の機関	内閣府	(施設...	経済社...
国の機関	内閣府	(施設...	迎賓館

4 OK キャンセル

必要度	項目名	データ
◎	北側境界座標緯度	0360703
◎	南側境界座標緯度	0360651
◎	施設情報	名称：〇〇土木施設
◎	発注者-大分類	国土交通省
◎	発注者-中分類	北陸地方整備局
○	発注者-小分類	道路部
◎	発注者コード	02104005
◎	工事担当課	
◎	受注者名	福井コンピュータスマート株式会社
○	受注者コード	
△	予備	
△	ソフトメーカー用TAG	http://const.fukuicompu.co.jp/

## ■ (13) [工事担当課]

直接文字を入力します。

- ① [工事担当課] の [データ] 欄をクリックします。

必要度	項目名	データ
◎	発注者-中分類	北陸地方整備局
○	発注者-小分類	道路部
◎	発注者コード	10/005
◎	工事担当課	10/005
◎	受注者名	福井コンピュータスマート株式会社
○	受注者コード	

- ② 直接キーボードで文字を入力します。

必要度	項目名	データ
◎	発注者-中分類	北陸地方整備局
○	発注者-小分類	道路部
◎	発注者コード	02104005
◎	工事担当課	建設〇〇課
◎	受注者名	福井コンピュータスマート株式会社
○	受注者コード	

- ③ キーボードの「Enter」キーを押して入力を確認します。

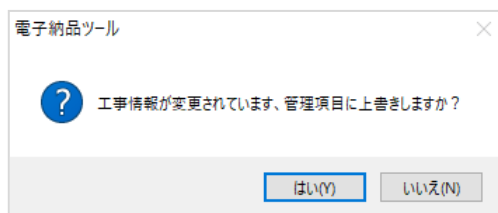
要領に則った入力の場合は  
バツマークが解消されます。

必要度	項目名	データ
◎	発注者-中分類	北陸地方整備局
○	発注者-小分類	道路部
◎	発注者コード	02104005
◎	工事担当課	建設〇〇課
◎	受注者名	福井コンピュータスマート株式会社
○	受注者コード	

### 補足

#### 「工事情報が変更されています、管理項目に上書きしますか？」のメッセージについて

[電子納品ツール] プログラムのデータ起動時、下記のメッセージが表示された場合は注意が必要です。



このメッセージは、

- (1) 『[電子納品ツール] プログラムで入力した管理項目』と、
- (2) 『[インデックス] プログラムで作成した工事データの工事情報』の情報が異なる場合に表示されます。

メッセージの [はい] をクリックすると、

- (1) 『[電子納品ツール] プログラムで入力した管理項目』が
- (2) 『[インデックス] プログラムで作成した工事データの工事情報』で上書きされます。

メッセージの [いいえ] をクリックすると、

[電子納品ツール] プログラム上で入力・保存していたデータがそのまま表示されます。